

## ■ 機 関 紹 介 ■

### 1. 組 織 概 要

弊社は、1972年2月に当時の新日本電気株式会社の研究開発部門が分離独立して誕生し、1983年には関西日本電気(株)の子会社となり環境分析、材料分析事業を柱として事業を進めてきた。2010年にはNEC ファシリティーズ株式会社100%出資の子会社となり、現在は滋賀の西日本事業所、神奈川の東日本事業所を拠点として事業を展開している。

西日本事業所は、滋賀県でいち早く環境分析に取り組み、創業当初から水質・大気・作業環境等の分析を開始し、2002年には資格を取得してダイオキシン類の事業を開始した。また材料分析においても、半導体工場敷地内にラボがあったため、分析技術者と半導体技術者の交流を深めることにより相互の技術力を高めてきた。このように分析技術者が製造現場を知ることで、現在のソリューション提供につながっていると考えている。また、東日本事業所は、長きにわたりNECの研究開発部門の支援やNEC内外の土壤調査・コンサルティング事業を行い、製品技術力や調査・コンサル力を蓄積している。



株式会社近畿分析センター

### 2. 沿 革

|         |                             |
|---------|-----------------------------|
| 1972年1月 | 創立                          |
| 1976年2月 | 計量証明事業登録(濃度)                |
| 1977年4月 | 作業環境測定機関登録                  |
| 1982年7月 | 計量証明事業登録(騒音・振動)             |
| 1983年4月 | 関西日本電気株式会社の子会社になる           |
| 1998年7月 | ISO 14001取得                 |
| 2002年9月 | 特定計量証明事業(MLAP)登録            |
| 2006年9月 | ISO/IEC 17025 試験所認定(RoHS分析) |
| 2010年3月 | NEC ファシリティーズ株式会社の子会社になる     |
| 2013年4月 | 神奈川県川崎市に東日本事業所を開設           |
| 2021年7月 | 滋賀県栗東市に事業所移転                |

### 3. 業 務 内 容

#### ①環境分析

水質分析, 大気分析, 土壤分析, ダイオ

キシン類分析, 臭気分析, 石綿測定  
騒音・振動測定, 作業環境測定

#### ②材料分析

超微量分析, ナノ解析, 表面分析, 耐薬品試験, 各種前処理

#### ③各種調査

土壤環境調査, 汚染対策コンサル, 地盤調査, 非破壊探査, アスベスト調査

### 4. 作業環境測定の実施状況

当社の作業環境測定士は第1種10名, 第2種7名, 個人サンプリング法2名が在籍する。令和5年度の作業環境測定実績は、延べ514単位作業場で、その分野比率は粉じん15%、特定化学物質18%、金属類12%、有機溶剤49%、騒音6%である。また、局所排気装置の定期自主検査、溶接ヒュームの個人ばく露測定も行っている。

### 5. お わ り に

環境分析事業は、水質や大気、土壤、廃棄物などの環境分析を通じて、お客様の環境汚染防止とコーポレートガバナンスを支援するための分析サービスを提供し、お客様と共に地域住民、行政機関との良好な関係の構築・維持のサポートや、大気、地下水、土壤等の環境保全への取組みに貢献する活動をしていく。

また、材料分析事業は、材料・素材における環境負荷物質の化学試験や製品の品質管理、不具合・不良品の原因解析等の物理試験、SEMI規格に対応した分析ソリューションサービスのほか、初期研究開発段階における試作支援サービスなど専門的な高い技術力で、多くのお客様の高品質製品開発に貢献し、日本のモノづくりを支援していく。

私たちは、「分析・調査のスペシャリスト」として、お客様が抱える幅広い課題に対して、今後も問題解決につながる調査・分析手法の提案を行っていく所存である。

<https://www.kbc-em.co.jp/>